

このセミナーはDPCデータの分析方法を紹介するものであり、製品の販売促進を意図したものではありません。

BIツール：Tableau(タブロー)入門

BI : Business Intelligence

石川 ベンジャミン 光一
 国立がん研究センター 社会と健康研究センター
 臨床経済研究室長

実習では、平成27年度研究班報告書DVDのファイル

[平成26年度厚生労働省公表データDPC病院データベース.twbx]を使用します。

Tableauの活用事例

<https://public.tableau.com/profile/kbishikawa#/>



Koichi B. Ishikawa

National Cancer Center | Tokyo, Japan

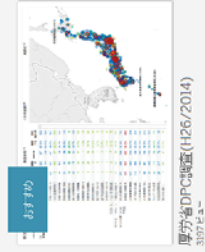
33 11216 18 フォロワー

フォローする

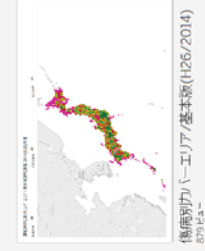
自分の公開する情報をおよぼす

Vizzes 33

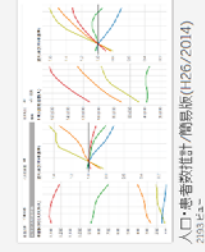
プロフィール 18



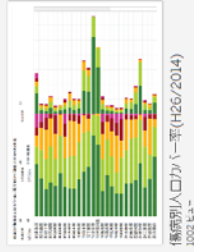
厚労省DPC病院数 (H26/2014)
3075 件



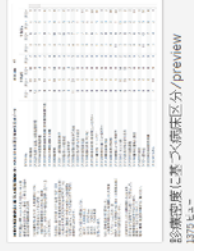
徳島県人口カバニ率 (H26/2014)
の1%



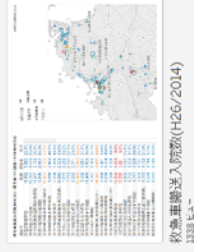
人口・患者数推計・簡易版 (H26/2014)
2016 年



徳島県別人口カバニ率 (H26/2014)
100% 以上



診療密度にまつく県区分 / preview
137% 以上



救急車搬送入院数 (H26/2014)
133% 以上

3

<http://www.tableau.com/ja-jp>

▶ 米国

▶ 2003年設立

▶ Stanford大学の研究から spin-out

▶ Version 10.0.0

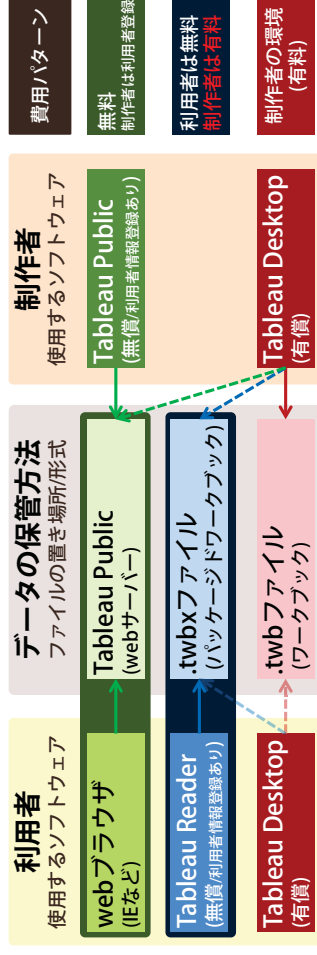
▶ Windows / MacOS

▶ Server / Online / Public

2



Tableauの利用パターン 利用者 / データの保管方法 / 制作者



▶ 注意事項

- Tableau Publicでも最小限のデータの保護は可能。ただし高度なアクセス制限はできない
 ← 一般公開なデータのみ利用可 / Tableau Online(1ユーザー5万円/年)の利用も考慮
- **おすすめ**： Tableau Desktopで制作したワークブックを、Tableau Readerで参照する
 ただし、.twbxファイルのアクセス管理を行うことが重要

kishikawa@ncc.go.jp / 20160829 / 伏見班サマーセミナー：BIツールTableau入門

4

トライアル版 ダウンロード

Meet Tableau 10
データは美しい

<http://www.tableau.com/ja-jp/products/trial>

Tableau Desktop: 無料トライアル版をお試しください

他の Tableau トライアル版もご用意しています

Tableau Online: データをクラウドへ
Tableau Server: 社内の共有に

Tableau Online は Tableau
kishikaw@ncc.go.jp / 20160829 / 伏見班サマセセミナー: BIツールTableau入門

5

プログラムのセットアップ

Tableau Desktop のダウンロードはすぐに開始します。

別バージョンをお探しいですか? 32ビット Windows | Mac

今すぐ始めましょう

ダウンロード: 6.5 分

このファイルは PC に問題を起こす可能性があります。

downloads.tableau.com から TableauDesktop-64bit-10-0-0.exe (279 MB) を実行または実行し直すか?

316

初期画面

接続
ファイル
Excel
テキストファイル
Access
統計ファイル
詳細...

開く
読み込み可能なファイル形式
(Tableau Desktop Personal版)

読み込み可能なファイル形式
(Tableau Desktop Professional版)

保存されたデータソース
Sample - Superstore
サンプル - スーパーストア
世界指標

詳しく学ぶ
トレーニング
はじめに
データは接続する
ビジュアル分析
Tableau を理解する
他のトレーニングビデオを見る

今週の VIZ
Women at the Summer Games
Tableau 10
Tableau Conference 2016
フォーラム

サンプルワークブック
スーパーストア
日本分析
その他のグラフ
世界指標

7

報告書DVDを開く

MDC別患者数グラフ(H26/2014)

H27報告書のDVD →
¥contents
¥06 研究班作成配布データ
¥平成26年度厚労省公表データDPC病院データベース
¥平成26年度厚労省公表データDPC病院データベース.twbix

警告
このファイルは保存時にファイル名が変更されることがあります。ファイル名を変更する場合は、このメッセージを無視して保存してください。

新しいバージョンで保存すると、以前のプログラムではファイルを開くことができなくなる
→本日はOKをクリックして次へ

Tableau - 平年26年度厚生労働省公表データDPC病院データベース
 ファイル(E) テーマ(T) ワークシート(W) ダッシュボード(D) ストリーク(S) マップ(M) 書式設定(O) サーバー(S) ウィンドウ(N) ヘルプ(H)

変数名: 手術室CIC手術室
 サイズ: 加算(1000 x 736)
 シート: sMDC別グラフ全体
 オプション: 水平方向 [x] イーザー [x] Webページ [x] 垂直方向 [x] チェキスト [x] 空白 [x] 浮動 [x]
 タブレットのタイトル表示

MDC別患者数グラフ(H26/2014)
 病院名
 北海道大学病院
 市立札幌病院
 札幌医科大学附属病院
 社会福祉法人医療法人徳島徳洲会
 旭川医科大学病院
 JA北海道厚生連帯広厚生病院
 旭川赤十字病院
 市立総合病院
 KKR札幌医療センター
 動機中央病院
 JA北海道厚生連札幌厚生病院
 医療法人徳洲会札幌徳洲会病院
 JA北海道厚生連旭川厚生病院
 王子総合病院
 北海道中央病院
 医療法人徳洲会札幌厚生病院
 総合病院創設赤十字病院
 独立行政法人国立病院機構北海道
 独立行政法人労働者健康福祉機構
 砂川市立病院
 苫小牧市立病院
 NIT東日本札幌病院
 市立室蘭総合病院
 独立行政法人国立病院機構北海道
 社会医療法人救急記念室蘭病院

新しいワークシート

Tableau - 平年26年度厚生労働省公表データDPC病院データベース
 ファイル(E) テーマ(T) ワークシート(W) ダッシュボード(D) ストリーク(S) マップ(M) 書式設定(O) サーバー(S) ウィンドウ(N) ヘルプ(H)

変数名: 手術室CIC手術室
 サイズ: 加算(1000 x 736)
 シート: sMDC別グラフ全体
 オプション: 水平方向 [x] イーザー [x] Webページ [x] 垂直方向 [x] チェキスト [x] 空白 [x] 浮動 [x]
 タブレットのタイトル表示

日リーターソース

Tableau - 平年26年度厚生労働省公表データDPC病院データベース
 ファイル(E) テーマ(T) ワークシート(W) ダッシュボード(D) ストリーク(S) マップ(M) 書式設定(O) サーバー(S) ウィンドウ(N) ヘルプ(H)

変数名: 手術室CIC手術室
 サイズ: 加算(1000 x 736)
 シート: sMDC別グラフ全体
 オプション: 水平方向 [x] イーザー [x] Webページ [x] 垂直方向 [x] チェキスト [x] 空白 [x] 浮動 [x]
 タブレットのタイトル表示

変数の設定を必要に応じて変更
 →変数名を右クリック

- デイメンジョン / メジャー
- 連続値 / 不連続値
- データ型(数値 / 日付 / 文字列)

2. 既定のプロパティを変更
 →変数名を右クリック

- 数値形式 / 色 など

変数の確認

変数名: 手術室CIC手術室
 データ型: 数値 / 連続値 / 連続値 / 連続値
 データ型: 数値 / 連続値 / 連続値 / 連続値

日リーターソース

Tableau - 平年26年度厚生労働省公表データDPC病院データベース
 ファイル(E) テーマ(T) ワークシート(W) ダッシュボード(D) ストリーク(S) マップ(M) 書式設定(O) サーバー(S) ウィンドウ(N) ヘルプ(H)

変数名: 手術室CIC手術室
 サイズ: 加算(1000 x 736)
 シート: sMDC別グラフ全体
 オプション: 水平方向 [x] イーザー [x] Webページ [x] 垂直方向 [x] チェキスト [x] 空白 [x] 浮動 [x]
 タブレットのタイトル表示

変数を「方向」に展開する変数
 行: ↓方向に展開する変数

変数を「方向」に展開する変数
 列: →方向に展開する変数

1. 変数を行・列のいずれかにドロップ

2. tableauが適切な表示方法を設定

変数名: 手術室CIC手術室
 サイズ: 加算(1000 x 736)
 シート: sMDC別グラフ全体
 オプション: 水平方向 [x] イーザー [x] Webページ [x] 垂直方向 [x] チェキスト [x] 空白 [x] 浮動 [x]
 タブレットのタイトル表示

日リーターソース

Tableau - 平年26年度厚生労働省公表データDPC病院データベース
 ファイル(E) テーマ(T) ワークシート(W) ダッシュボード(D) ストリーク(S) マップ(M) 書式設定(O) サーバー(S) ウィンドウ(N) ヘルプ(H)

変数名: 手術室CIC手術室
 サイズ: 加算(1000 x 736)
 シート: sMDC別グラフ全体
 オプション: 水平方向 [x] イーザー [x] Webページ [x] 垂直方向 [x] チェキスト [x] 空白 [x] 浮動 [x]
 タブレットのタイトル表示

変数を「方向」に展開する変数
 行: ↓方向に展開する変数

変数を「方向」に展開する変数
 列: →方向に展開する変数

1. 変数を行・列のいずれかにドロップ

2. 病院を識別する変数を「詳細」にドロップ

変数名: 手術室CIC手術室
 サイズ: 加算(1000 x 736)
 シート: sMDC別グラフ全体
 オプション: 水平方向 [x] イーザー [x] Webページ [x] 垂直方向 [x] チェキスト [x] 空白 [x] 浮動 [x]
 タブレットのタイトル表示

日リーターソース

Tableau - 平賀26年度厚生労働省公表データDPC病院データベース
 ファイル(E) テータ(D) ワークシート(W) ダッシュボード(D) ストリーク(I) マップ(M) 書式設定(O) サバー(S) ウィンドウ(N) ヘルプ(H)

表示形式

合計(手帳なし)患者数/月

シート 4

田 慶別患者数 田 MDC別患者数/月 2702 行 x 2 列 合計(手帳なし)患者数/月 296,933.92

14

Tableau - 平賀26年度厚生労働省公表データDPC病院データベース
 ファイル(E) テータ(D) ワークシート(W) ダッシュボード(D) ストリーク(I) マップ(M) 書式設定(O) サバー(S) ウィンドウ(N) ヘルプ(H)

表示形式

合計(手帳なし)患者数/月

シート 4

田 慶別患者数 田 MDC別患者数/月 296,933.92

14

色の変更

Tableau - 平賀26年度厚生労働省公表データDPC病院データベース
 ファイル(E) テータ(D) ワークシート(W) ダッシュボード(D) ストリーク(I) マップ(M) 書式設定(O) サバー(S) ウィンドウ(N) ヘルプ(H)

表示形式

棒グラフ

合計(手帳なし)患者数/月

シート 4

田 慶別患者数 田 MDC別患者数/月 296,933.92

13

Tableau - 平賀26年度厚生労働省公表データDPC病院データベース
 ファイル(E) テータ(D) ワークシート(W) ダッシュボード(D) ストリーク(I) マップ(M) 書式設定(O) サバー(S) ウィンドウ(N) ヘルプ(H)

表示形式

合計(手帳なし)患者数/月

シート 4

田 慶別患者数 田 MDC別患者数/月 296,933.92

13

表示形式の変更

Tableau - 平賀26年度厚生労働省公表データDPC病院データベース
 ファイル(E) テータ(D) ワークシート(W) ダッシュボード(D) ストリーク(I) マップ(M) 書式設定(O) サバー(S) ウィンドウ(N) ヘルプ(H)

表示形式

合計(手帳なし)患者数/月

シート 4

田 慶別患者数 田 MDC別患者数/月 296,933.92

14

色の変更

Tableau - 平賀26年度厚生労働省公表データDPC病院データベース
 ファイル(E) テータ(D) ワークシート(W) ダッシュボード(D) ストリーク(I) マップ(M) 書式設定(O) サバー(S) ウィンドウ(N) ヘルプ(H)

表示形式

棒グラフ

合計(手帳なし)患者数/月

シート 4

田 慶別患者数 田 MDC別患者数/月 296,933.92

13

Tableau - 平賀26年度厚生労働省公表データDPC病院データベース
 ファイル(E) テータ(D) ワークシート(W) ダッシュボード(D) ストリーク(I) マップ(M) 書式設定(O) サバー(S) ウィンドウ(N) ヘルプ(H)

表示形式

合計(手帳なし)患者数/月

シート 4

田 慶別患者数 田 MDC別患者数/月 296,933.92

13

表示形式の変更

テータ アパナウイクス ベージ

vpvHospDPC6N (H2...)

フィルタ

シート4

病院名	111.75
(株)社団法人小豆山記念病院	111.75
川崎病院	43.08
JARIで総合医療センター	276.75
JARIで総合医療センター	25.50
JAI病院厚生連/ハルニチ・アム・	10.00
JAI病院厚生連/東海病院	143.75
JAI病院厚生連/東海病院	29.08
JAI病院厚生連/東海病院	51.50
JAI病院厚生連/東海病院	278.33
JAI病院厚生連/東海病院	140.25
JAI病院厚生連/東海病院	75.75
JAI病院厚生連/東海病院	255.25
JAI病院厚生連/東海病院	318.25
JAI病院厚生連/東海病院	161.00
JAI病院厚生連/東海病院	41.58
JRI北相模病院	133.00
JRI北相模病院	64.17
JRI北相模病院	249.67
KKR札幌医療センター	227.67
KKR札幌医療センター	216.08
NTT西日本東海病院	8.00
NTT西日本東海病院	131.83
NTT西日本東海病院	21.78

「ラベル」にドロップ

ラベルの追加

ラベルの絞り込み(1)

変数を右ボタンクリック
→フィルタの表示

テータ アパナウイクス ベージ

vpvHospDPC6N (H2...)

フィルタ

シート4

病院名	278.33
JAI病院厚生連/東海病院	278.33
JAI病院厚生連/東海病院	140.25
JAI病院厚生連/東海病院	75.75
JAI病院厚生連/東海病院	255.25
JAI病院厚生連/東海病院	318.25
JAI病院厚生連/東海病院	161.00
JAI病院厚生連/東海病院	41.58
JRI北相模病院	133.00
JRI北相模病院	64.17
JRI北相模病院	249.67
KKR札幌医療センター	227.67
KKR札幌医療センター	216.08
NTT西日本東海病院	8.00
NTT西日本東海病院	131.83
NTT西日本東海病院	21.78

「ラベル」にドロップ

ラベルの追加

ラベルの絞り込み(2)

データの絞り込み表示の変更

フィルタ表示の変更

すべての値

テータ アパナウイクス ベージ

vpvHospDPC6N (H2...)

フィルタ

シート4

病院名	111.75
(株)社団法人小豆山記念病院	111.75
川崎病院	43.08
JARIで総合医療センター	276.75
JARIで総合医療センター	25.50
JAI病院厚生連/ハルニチ・アム・	10.00
JAI病院厚生連/東海病院	143.75
JAI病院厚生連/東海病院	29.08
JAI病院厚生連/東海病院	51.50
JAI病院厚生連/東海病院	278.33
JAI病院厚生連/東海病院	140.25
JAI病院厚生連/東海病院	75.75
JAI病院厚生連/東海病院	255.25
JAI病院厚生連/東海病院	318.25
JAI病院厚生連/東海病院	161.00
JAI病院厚生連/東海病院	41.58
JRI北相模病院	133.00
JRI北相模病院	64.17
JRI北相模病院	249.67
KKR札幌医療センター	227.67
KKR札幌医療センター	216.08
NTT西日本東海病院	8.00
NTT西日本東海病院	131.83
NTT西日本東海病院	21.78

「ラベル」にドロップ

ラベルの追加

ラベルの絞り込み(1)

変数を右ボタンクリック
→フィルタの表示

テータ アパナウイクス ベージ

vpvHospDPC6N (H2...)

フィルタ

シート4

病院名	278.33
JAI病院厚生連/東海病院	278.33
JAI病院厚生連/東海病院	421.17
JAI病院厚生連/東海病院	340.67
JAI病院厚生連/東海病院	8.33
JAI病院厚生連/東海病院	117.92
JAI病院厚生連/東海病院	66.17
JAI病院厚生連/東海病院	21.17
JAI病院厚生連/東海病院	20.33
JAI病院厚生連/東海病院	7.00
JAI病院厚生連/東海病院	43.58
JAI病院厚生連/東海病院	105.3
JAI病院厚生連/東海病院	180.25
JAI病院厚生連/東海病院	11.67
JAI病院厚生連/東海病院	200.67

「ラベル」にドロップ

ラベルの追加

ラベルの絞り込み(3)

データの絞り込み表示の変更

フィルタ表示の変更

すべての値

Tableau - 平成26年度患者公表データDPC病院データベース

ファイル(E) テーマ(T) ワークシート(W) ダッシュボード(D) ストリー(I) 分析(A) マップ(M) 書式設定(O) サバー(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

新しいワークシート(N) Ctrl+N
 コピー(C) Ctrl+C
 エクスポート(E) Ctrl+S
 クリア(A)

ワークシート(W) 平成26年度患者公表データDPC病院データベース

郵便所県: 01 北海道

病院名: 厚生連釧路厚生病院 (278.33), 旭川医科大学病院 (421.17), 旭川赤十字病院 (340.67), 法人厚生会大森病院 (8.33), 法人厚生会山田病院 (117.92), 法人厚生会山田病院 (66.17), 法人厚生会山田病院 (21.17), 社団療法会豊川病院 (20.33), 社団療法会豊川病院 (7.00), 社団療法会豊川病院 (43.58), 法人厚生会山田病院 (105.3), 市立旭川病院 (180.25), 北海道医師会一次医療 (11.67), 独立行政法人国立病院機構旭川 (200.67), 豊岡中央病院 (11.00)

手形なし患者数/月: 0.00, 200.00, 400.00, 0.00, 200.00, 400.00

手形あり患者数/月: 278.33, 421.17, 340.67, 8.33, 117.92, 66.17, 21.17, 20.33, 7.00, 43.58, 105.3, 180.25, 11.67, 200.67, 11.00

合計(手形なし) (11.00) | 合計(手形あり) (200.67) | 合計(手形なし+手形あり) (211.67)

Mスター - ヘルプ

Mスター - ヘルプ
 手数料/月
 手数料の患者数/月
 手形なし患者数/月
 手形あり患者数/月
 Mスター - ヘルプ

ワークシートのコピー

日テーブル 15行 x 2列 合計(手形なし患者数/月): 1,483.83

Tableau - 平成26年度患者公表データDPC病院データベース

新しいワークシート(N) Ctrl+N
 コピー(C) Ctrl+C
 エクスポート(E) Ctrl+S
 クリア(A)

ワークシート(W) 平成26年度患者公表データDPC病院データベース

郵便所県: 01 北海道

病院名: 厚生連釧路厚生病院 (278.33), 旭川医科大学病院 (421.17), 旭川赤十字病院 (340.67), 法人厚生会大森病院 (8.33), 法人厚生会山田病院 (117.92), 法人厚生会山田病院 (66.17), 法人厚生会山田病院 (21.17), 社団療法会豊川病院 (20.33), 社団療法会豊川病院 (7.00), 社団療法会豊川病院 (43.58), 法人厚生会山田病院 (105.3), 市立旭川病院 (180.25), 北海道医師会一次医療 (11.67), 独立行政法人国立病院機構旭川 (200.67), 豊岡中央病院 (11.00)

手形なし患者数/月: 0.00, 200.00, 400.00, 0.00, 200.00, 400.00

手形あり患者数/月: 278.33, 421.17, 340.67, 8.33, 117.92, 66.17, 21.17, 20.33, 7.00, 43.58, 105.3, 180.25, 11.67, 200.67, 11.00

合計(手形なし) (11.00) | 合計(手形あり) (200.67) | 合計(手形なし+手形あり) (211.67)

Mスター - ヘルプ

Mスター - ヘルプ
 手数料/月
 手数料の患者数/月
 手形なし患者数/月
 手形あり患者数/月
 Mスター - ヘルプ

Excelへのクロス集計(C) 形式を選択

形式を選択

形式を選択

ワークシートのコピー

日テーブル 15行 x 2列 合計(手形なし患者数/月): 1,483.83

Tableau - 平成26年度患者公表データDPC病院データベース

新しいワークシート(N) Ctrl+N
 コピー(C) Ctrl+C
 エクスポート(E) Ctrl+S
 クリア(A)

ワークシート(W) 平成26年度患者公表データDPC病院データベース

郵便所県: 01 北海道

病院名: 厚生連釧路厚生病院 (278.33), 旭川医科大学病院 (421.17), 旭川赤十字病院 (340.67), 法人厚生会大森病院 (8.33), 法人厚生会山田病院 (117.92), 法人厚生会山田病院 (66.17), 法人厚生会山田病院 (21.17), 社団療法会豊川病院 (20.33), 社団療法会豊川病院 (7.00), 社団療法会豊川病院 (43.58), 法人厚生会山田病院 (105.3), 市立旭川病院 (180.25), 北海道医師会一次医療 (11.67), 独立行政法人国立病院機構旭川 (200.67), 豊岡中央病院 (11.00)

手形なし患者数/月: 0.00, 200.00, 400.00, 0.00, 200.00, 400.00

手形あり患者数/月: 278.33, 421.17, 340.67, 8.33, 117.92, 66.17, 21.17, 20.33, 7.00, 43.58, 105.3, 180.25, 11.67, 200.67, 11.00

合計(手形なし) (11.00) | 合計(手形あり) (200.67) | 合計(手形なし+手形あり) (211.67)

Mスター - ヘルプ

Mスター - ヘルプ
 手数料/月
 手数料の患者数/月
 手形なし患者数/月
 手形あり患者数/月
 Mスター - ヘルプ

イメージのコピー

イメージのコピー

イメージのコピー

イメージのコピー

イメージのコピー

ワークシートのコピー: オプションと結果

日テーブル 15行 x 2列 合計(手形なし患者数/月): 1,483.83

Tableau - 平成26年度患者公表データDPC病院データベース

新しいワークシート(N) Ctrl+N
 コピー(C) Ctrl+C
 エクスポート(E) Ctrl+S
 クリア(A)

ワークシート(W) 平成26年度患者公表データDPC病院データベース

郵便所県: 01 北海道

病院名: 厚生連釧路厚生病院 (278.33), 旭川医科大学病院 (421.17), 旭川赤十字病院 (340.67), 法人厚生会大森病院 (8.33), 法人厚生会山田病院 (117.92), 法人厚生会山田病院 (66.17), 法人厚生会山田病院 (21.17), 社団療法会豊川病院 (20.33), 社団療法会豊川病院 (7.00), 社団療法会豊川病院 (43.58), 法人厚生会山田病院 (105.3), 市立旭川病院 (180.25), 北海道医師会一次医療 (11.67), 独立行政法人国立病院機構旭川 (200.67), 豊岡中央病院 (11.00)

手形なし患者数/月: 0.00, 200.00, 400.00, 0.00, 200.00, 400.00

手形あり患者数/月: 278.33, 421.17, 340.67, 8.33, 117.92, 66.17, 21.17, 20.33, 7.00, 43.58, 105.3, 180.25, 11.67, 200.67, 11.00

合計(手形なし) (11.00) | 合計(手形あり) (200.67) | 合計(手形なし+手形あり) (211.67)

Mスター - ヘルプ

Mスター - ヘルプ
 手数料/月
 手数料の患者数/月
 手形なし患者数/月
 手形あり患者数/月
 Mスター - ヘルプ

Excelへのクロス集計(C) 形式を選択

形式を選択

形式を選択

形式を選択

形式を選択

形式を選択

ワークシートのエクスポート

日テーブル 15行 x 2列 合計(手形なし患者数/月): 1,483.83

Tableau - 平成26年度厚生労働省公表データDPC病院データベース-edit
 ファイル(F) テータ(T) ワークシート(W) ダッシュボード(D) ストリー(T) 分析(A) マップ(M) 書き設定(O) サバー(S) ウィンドウ(N) ヘルプ(H)

シート名: 2次医療圏内施設の数

施設名	患者数
JA北海道厚生連釧路厚生病院	278.33
旭川医科大学病院	421.17
旭川東下野病院	340.67
医療法人厚生会大野病院	8.33
医療法人厚生会くまがや病院	117.92
医療法人厚生会山形病院	66.17
医療法人社団豊田会吉田病院	21.17
医療法人社団豊田会豊川病院	20.33
医療法人厚生会本郷病院	43.58
医療法人厚生会本郷病院	105.3
市立旭川病院	180.25
道北地区協一水産病院	11.67
独立行政法人国立病院機構 旭川	200.67
豊岡中央病院	11.00

右クリック
 # 患者数/月
 # 手術回数/患者数/月
 # レポート数
 # MSYター/ビュー

120個のマーク 15行 x 2列 合計(手術回数/患者数/月): 1,483.83

2次医療圏内施設の数 **ダブルクリック**

25

ビンの作成 [患者数/月]

新しいビンの名前(0): 患者数/月 (C)

ビンのサイズ: 10

他の属性:
 最小値(0): 0.0 差異(0): 376.9
 最大値(1): 376.9 番列のカウンタ: 1,490

患者数grp

```

IF (患者数/月) < 4 THEN +<週 1例, ELSE
IF (患者数/月) < 8 THEN +<週 2例, ELSE
IF (患者数/月) < 20 THEN +<週 5例, ELSE
IF (患者数/月) < 60 THEN +<週 20例, ELSE
END
END
END
END
  
```

計算結果のみです。

その他の準備作業

右ボタンをクリックから

- ▶ 連続値を区分する方法
 - 簡便な方法: ビン
 - 変数を右クリック→作成→ビン
 - ▶ 例: 患者数を10例刻みで区分
 - 詳細な設定: 計算フィールド
 - メニュー: [分析]
 - [計算フィールドの作成(C)]
 - ▶ 0-14歳 / 15-64歳 / 65歳以上
- ▶ 規定のプロパティの設定
 - 色
 - 形状
 - 並べ替え

Tableau - 平成26年度厚生労働省公表データDPC病院データベース-edit
 ファイル(F) テータ(T) ワークシート(W) ダッシュボード(D) ストリー(T) 分析(A) マップ(M) 書き設定(O) サバー(S) ウィンドウ(N) ヘルプ(H)

シート名: 2次医療圏内施設の数

施設名	患者数
JA北海道厚生連釧路厚生病院	278.33
旭川医科大学病院	421.17
旭川東下野病院	340.67
医療法人厚生会大野病院	8.33
医療法人厚生会くまがや病院	117.92
医療法人厚生会山形病院	66.17
医療法人社団豊田会吉田病院	21.17
医療法人社団豊田会豊川病院	20.33
医療法人厚生会本郷病院	43.58
医療法人厚生会本郷病院	105.3
市立旭川病院	180.25
道北地区協一水産病院	11.67
独立行政法人国立病院機構 旭川	200.67
豊岡中央病院	11.00

右クリック
 # 患者数/月
 # 手術回数/患者数/月
 # レポート数
 # MSYター/ビュー

120個のマーク 15行 x 2列 合計(手術回数/患者数/月): 1,483.83

2次医療圏内施設の数 **ダブルクリック**

26

Tips: Tableauで使う「色」

連続した値

色の編集 [患者数/月]

パレット(0):

色: 376.9

0.0

連続した値

色の編集 [患者数/月]

パレット(0):

色: 376.9

0.0

不連続な値(離散値)

Tableauを使いこなすポイント(1)

データの取り扱い

- ▶ データの準備
 - 旧様式1(横持ち)は直接読み込み可能
新様式1(縦持ち)は、他のツールで変換後に読み込み
- ▶ データの編集
 - “計算フィールド”で新しい変数の作成が可能
変数の連結、If..Then..Else..End、集計など
 - 簡易表計算(合計、累計、ランク、パーセントなど)が可能
 - パラメーターを設定して、計算フィールドなどで利用可能
 - テーブルの連結はTableau内でも可能
(大規模データはAccess/SQL Serverでの前処理が望ましい)
- ▶ データの抽出
 - Tableau Data Extract(.tde)ファイルとしての保管

29

kishikaw@ncc.go.jp / 20160829 / 伏見班サマーセミナー：BIツールTableau入門

Tableauを使いこなすポイント(3)

シートとダッシュボード

- ▶ 集計はシンプルに、単機能のシートを作成
 - クリックフィルターを利用した、インタラクティブなデータの指定・絞り込み
 - ▶ フィルターの設定は複数のシートで共通化できる：シートの連動
- ▶ 複数のシートをダッシュボードに組み込んで、一目でわかる“viz”を作る
 - ダッシュボード内のレイアウトは、“タイル”の並びを意識して
 - ▶ 「グリッド(枠)デザイン」の考え方に親しむ
 - ▶ 左下に表示される位置(x/y) / サイズ(幅/高さ)を活用
 - 細かなパーツ(凡例など)については、浮動(float)も可能
 - ▶ 最低限度の利用にとどめること
 - プロジェクター(XGA)表示用には、1008×736ドットのサイズに

31

kishikaw@ncc.go.jp / 20160829 / 伏見班サマーセミナー：BIツールTableau入門

Tableauを使いこなすポイント(2)

表とグラフの取り扱い

- ▶ 使用できる表示形式は右の通り
 - 3Dグラフやリーダーチャートはないが、基本は揃っている
 - ▶ モザイクグラフ、箱ひげ図が利用可能
 - グラフの重ね合わせも可能(組み合わせに制約あり)
- ▶ 地図
 - ポイント表示：大きさ/色/シンボルの変更可能
円グラフなどの表示も可能
 - エリア塗り分け：標準では都道府県、3桁郵便番号
市区町村、2次医療圏は別途準備が必要(一筆書き形式)
- ▶ 作成のポイント
 - 列/行：変数の選択
 - マーク：色/サイズ/ラベル/詳細/ツールヒントへの変数の割当

30

kishikaw@ncc.go.jp / 20160829 / 伏見班サマーセミナー：BIツールTableau入門

Tableauを使いこなすポイント(4)

はまりやすい落とし穴

- ▶ シートの設計時
 - 変数をダブルクリックしてレイアウトがめちゃくちゃに…
 - ▶ ←ボタンで一つ前に戻る
 - ▶ ダブルクリックではなく、必要箇所へドロップする
うまくいったものがあれば(タブを右クリックして)シートの複製/ダッシュボードの複製を活用
 - ダッシュボードの設計時
 - シートなどの部品がうまくレイアウトできない
 - ▶ ←ボタンで一つ前に戻る
 - ▶ どのタイルのどの位置に置くのかを考えて、部品を移動する
 - ファイルの保存時
 - 最後に使ったフォルダに保存するようになっている
 - ▶ 開いているファイルのあるフォルダに保存されるわけではない
→名前をつけて保存の時には特に注意を

32

kishikaw@ncc.go.jp / 20160829 / 伏見班サマーセミナー：BIツールTableau入門

本日の内容

- 平成28年度様式1の変更点について
- 縦持ち様式1の横持ち化アプリの使用方法について
- 演習
 - 参考；各年度の「DPC導入の影響評価に係る調査」実施説明資料

様式1 演習

2016年度 DPC研究班 北九州セミナー
産業医科大学 公衆衛生学教室 村松圭司

平成26年の様式1変更点

- データ記録方式の変更
 - いわゆる「横持ち」から「縦持ち」へ
 - 改定時の調査項目変更への対応の柔軟性
 - 目視性の良さ
 - データ処理速度 などが理由として挙げられる
 - ※平成26年度「DPC導入の影響評価に係る調査」
実施説明資料平成26年5月1日より引用

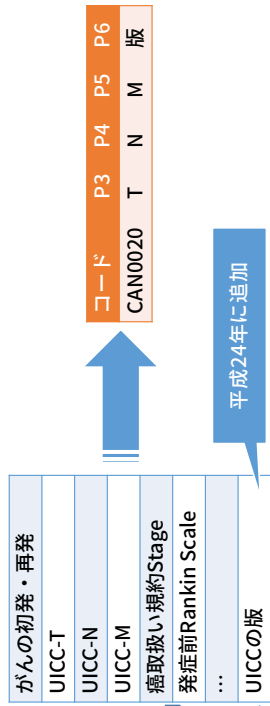
「DPC導入の影響評価に係

平成26年の様式1変更点

- 転棟がなければ一人1行
 - 複数入力項目（手術や副傷病など）以外は分析しやすい
- 調査項目の変更・追加が難しい
- 疾患によっては空きフィールドばかりに
- 横に長くて読みにくい
- 複数入力項目の分析がしにくい など

平成26年の様式1変更点

- 転棟がなければ一人1行
 - 複数入力項目（手術や副傷病など）以外は分析しやすい
- 調査項目の変更・追加が難しい



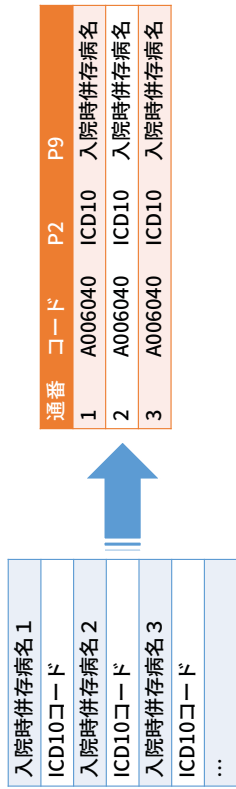
平成26年の様式1変更点

49999999	00000000	20140401	20140421	08000001	15040821	0800215	0	0	0
0	0	20140401	20140421	08000001	09999999	09999999	1	1	0
D M> 合併症を伴わないもの									
0	0	23113222	23113222	1	189	88.00	600	0	000005

49999999	00000001	20140401	20140401	08000001	15040821	0800215	1	8000215	0
0	0	20140401	20140401	08000001	09999999	09999999	1	1	0
D M> 合併症を伴わないもの									
0	0	23113222	23113222	1	189	88.00	600	0	000005

平成26年の様式1変更点

- 転棟がなければ一人1行
 - 複数入力項目（手術や副傷病など）以外は分析しやすい
- 複数入力項目の分析がしにくい
 - 入力できる副傷病の数はこれまでと同じ（4つ）



平成26年の様式1変更点

- 記録項目の追加
 - 入院前の在宅医療の有無
 - 退院後の在宅医療の有無
 - 入院時の褥瘡の有無
 - 退院時の褥瘡の有無
 - 認知症高齢者の日常生活自立度判定基準
 - 持参薬の使用の有無
 - 抗リウマチ分子標的薬の初回導入治療の有無

平成28年の様式1変更点

- 記録内容の変更
 - 既存コードの追加・変更（値の変更のみは省略）
 - A000020 入院情報;自傷行為・自殺企図の有無を追加
 - A001030 患者プロフィール/褥瘡;入棟日・退棟日を追加、ペイロッド変更
 - A006010 - A006050 傷病名系すべて;傷病名コード・修飾語コードの追加
 - M040020 肺炎患者/重症度;医療介護関連肺炎に該当の有無を追加
 - 新規コードの追加
 - バージョンには「20160401」を入力
 - A006060 診断情報/難病
 - FIM0010 FIM
 - M050040 心不全患者/血行動態的特徴

平成28年の様式1変更点

- 記録内容の変更
 - 既存コードの追加・変更
 - A000020 入院情報;自傷行為・自殺企図の有無を追加

値区分	ペイロッド9	ペイロッド8	ペイロッド7	ペイロッド6	ペイロッド5	ペイロッド4	ペイロッド3	ペイロッド2	ペイロッド1	通番	バージョン	コード	施設コード	データ識別番号	入院年月日	回数管理番号	統計診療情報番号	
1 総類																		
2 飛び降り・飛び込み																		
3 服毒																		
4 過量服薬																		
5 対物等による自傷（手足自傷を除く）																		
6 手足自傷																		
7 その他																		
9 無																		

40123 12345 2016 0 0 A000020 20140401 0 入院 入院 他院よりの 自院の外来 予定・救急 救急車による 入院前の在宅
4567 67890 0829 年月日 経路 紹介の有無 からの入院 医療入院 搬送の有無 医療の有無 自傷行為・自殺企図の有無

平成28年の様式1変更点

- 記録内容の変更
 - 既存コードの追加・変更
 - A001030 患者プロフィール/褥瘡;入棟日・退棟日を追加、ペイロッド変更

施設コード	データ識別番号	入院年月日	回数管理番号	統計診療情報番号	コード	バージョン	通番	ペイロッド1	ペイロッド2	ペイロッド3	ペイロッド4	ペイロッド5	ペイロッド6	ペイロッド7	ペイロッド8	ペイロッド9
40123	12345	2016	0	0	A001030	20140401	0	年月日	年月日	年月日	褥瘡の有無	褥瘡の有無	褥瘡の有無	褥瘡の有無	褥瘡の有無	褥瘡の有無
4567	67890	0829														

平成28年の様式1変更点

- 記録内容の変更
 - 既存コードの追加・変更
 - A006010 - A006050 傷病名系すべて;傷病名コード・修飾語コードの追加
 - 副傷病入力数上限の変更（4→10）

施設コード	データ識別番号	入院年月日	回数管理番号	統計診療情報番号	コード	バージョン	通番	ペイロッド1	ペイロッド2	ペイロッド3	ペイロッド4	ペイロッド5	ペイロッド6	ペイロッド7	ペイロッド8	ペイロッド9
40123	12345	2016	0	0	A006010	20140401	0	ICD-10コード (主傷病)	L031	8831322						
4567	67890	0829														

ICD-10コード (主傷病) 傷病名 修飾語 修飾語 修飾語 修飾語 主傷病名
コードコードコードコードコードコード

右下腿蜂巣炎

2056

平成28年の様式1変更点

- 記録内容の変更
 - 既存コードの追加・変更
 - M040020 肺炎患者/重症度;医療介護関連肺炎に該当の有無を追加

施設コード	データ識別番号	入院年月日	回診管理番号	統括診療情報番号	コード	バージョン	バージョン1 通番	バージョン2 通番	バージョン3 通番	バージョン4 通番	バージョン5 通番	バージョン6 通番	バージョン7 通番	バージョン8 通番	バージョン9 通番
40123 12345 2016 4567 67890 0829			0 0 M040020 20140401 0	肺炎の重症度分類 医療介護関連肺炎に該当の有無											

平成28年の様式1変更点

- 記録内容の変更
 - 新規コードの追加
 - バージョンには「20160401」を入力
 - FIM0010 FIM

施設コード	データ識別番号	入院年月日	入院年月日	通番	バージョン	バージョン1 通番	バージョン2 通番	バージョン3 通番	バージョン4 通番	バージョン5 通番	バージョン6 通番	バージョン7 通番	バージョン8 通番	バージョン9 通番
40123 12345 2016 4567 67890 0829			0 0 FIM0010 20160401 0	FIM 入棟 退棟 入棟時FIM 退棟時FIM										

平成28年の様式1変更点

- 記録内容の変更
 - 新規コードの追加
 - バージョンには「20160401」を入力
 - A006060 診断情報/難病
- 参考： <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000084783.html>

施設コード	データ識別番号	入院年月日	回診管理番号	統括診療情報番号	コード	バージョン	バージョン1 通番	バージョン2 通番	バージョン3 通番	バージョン4 通番	バージョン5 通番	バージョン6 通番	バージョン7 通番	バージョン8 通番	バージョン9 通番
40123 12345 2016 4567 67890 0829			0 0 A006060 20160401 0	難病の告示番号1 医療費助成の有無1 難病の告示番号2 医療費助成の有無2											

平成28年の様式1変更点

- 記録内容の変更
 - 新規コードの追加
 - バージョンには「20160401」を入力
 - M050040 心不全患者/血行動態的特徴

施設コード	データ識別番号	入院年月日	回診管理番号	統括診療情報番号	コード	バージョン	バージョン1 通番	バージョン2 通番	バージョン3 通番	バージョン4 通番	バージョン5 通番	バージョン6 通番	バージョン7 通番	バージョン8 通番	バージョン9 通番
40123 12345 2016 4567 67890 0829			0 0 M050040 20160401 0	心不全の発症時期 収縮期血圧 心拍数 心調律											

現場からの意見

- これまでの分析手法で引き続き分析したい！
- 新旧様式1の期間をまたいだ分析は？
- 「急場をしのぐ」ために
 - 縦持ち様式1を横持ち化して分析←今回はこちら
 - 横持ち様式1の縦持ち化
 - 縦持ちのまま分析←将来的にはこちら
- 分析手法に正解はありません
 - 自分で理解でき、相手に説明できる手法が最良

様式1「退化」ツール

- FF1 degenerator
 - 縦持ち様式1（エラーチェック前）を横持ち化します
 - Access2007以降もしくはAccess Runtime（無料）で使用可能
- 2x系
 - FF1degene_v2_H28.accdt
 - H26/H28に追加された項目は削除
 - H24様式1と同様に取り扱い可能なフォーマット
- 3x系
 - FF1degene_v3_H28.accdt
 - H26/H28に追加された項目はH24の項目の後ろに格納
 - 副傷病の傷病名コード・修飾語コードは削除

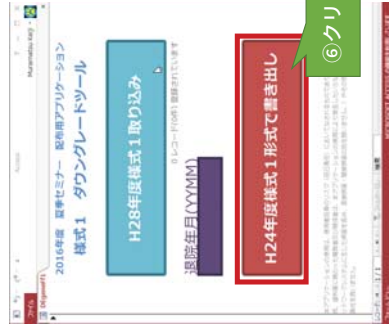
様式1「退化」ツール 使用方法



2x系を用いて使用方法を解説しています。3x系も使用方法は同じです。

2x系を用いて使用方法を解説しています。3x系も使用方法は同じです。

様式1「退化」ツール 使用方法



2x系を用いて使用方法を解説しています。3x系も使用方法は同じです。

様式1「退化」ツール 変換後仕様

• それぞれ以下のファイルにテーブルレイアウトを掲載

- 2x系
 - oFF1_v2.xlsx
- 3x系
 - oFF1_v3.xlsx

様式1「退化」ツール 使用方法



2x系を用いて使用方法を解説しています。3x系も使用方法は同じです。

演習

• H28年度様式1（ダミーファイル）を変換してみましょう。

- アプリの使い方
 - 起動（警告画面が出る場合あり）
 - 変換したい様式1ファイルの選択
 - 変換したファイルの出力先を選択
 - ファイルの確認
- ダミーデータ
 - dummy_ff1_1608.txt

本日の内容

- Qlik Sense®（以下、QS）を用いたDPCデータの可視化
 - Qlik Sense®のインストールは説明しません。
 - 当日はVer.3.0を用いて演習を行います。
- データを読み込む
 - 8/29の演習で使用した様式1ダウンロードツールで作成した様式1を使用
 - 変換後のファイルは本日の配布資料に同梱
- リストボックスを作る
 - 絞り込みを行うためのリストボックスを作成します
- マスターアイテムを作成する
 - 式による軸やメジャーの作成を行います
- 表とグラフを作成する
 - 年齢階級別患者数を作成します

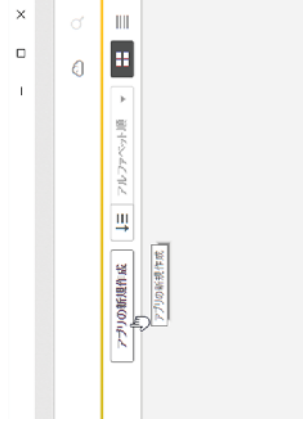
Qlik Sense® 入門

2016年度 DPC研究班 北九州セミナー
産業医科大学 公衆衛生学教室 村松圭司

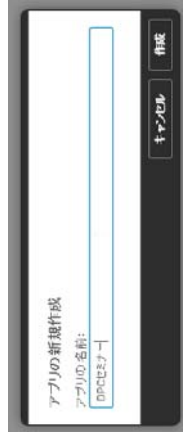
【事前準備】QSインストール方法 [こちらのURL](#)をご参照ください



QS起動後、アプリを新規作成します



アプリに名前をつけます



アプリが作成されました

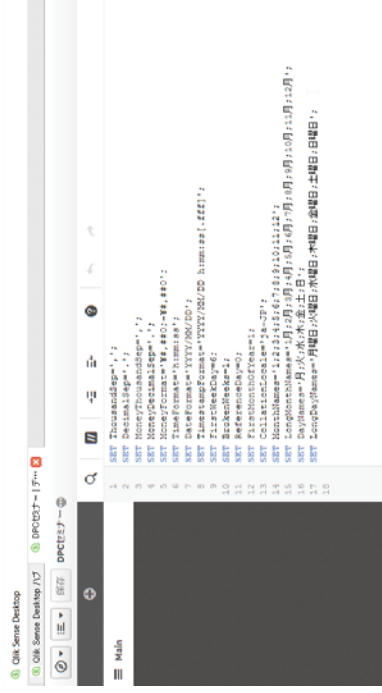


アプリを開き、データロードエディタを起動します

アプリにデータを追加します。



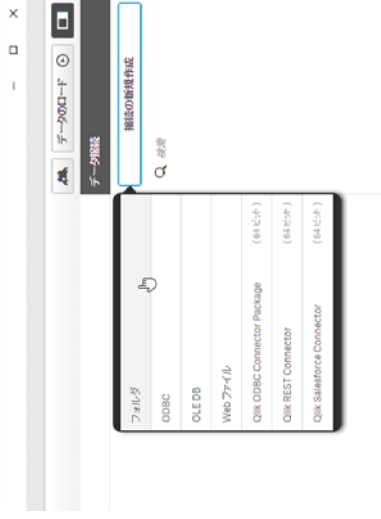
データロードエディタ起動後



接続の新規作成



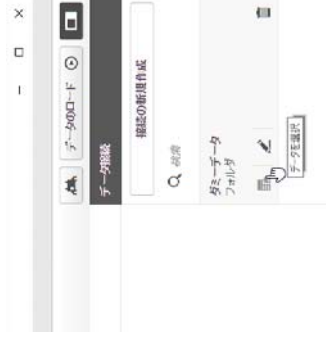
フォルダへの接続を選択



配布資料 dummy_data フォルダを選択 名前を入力する



作成した接続からデータを選択



oFF1_1206.txtを選択



スクリプトの挿入を選択



お助けファイル1の内容をコピー

```
1|01 as 【施設コード】、↓
2|02 as 【診療科コード】、↓
3|03 as 【新近診療情報番号】、↓
4|04 as 【ターミナル番号】、↓
5|05 as 【性別】、↓
6|06 as 【生年月日】、↓
7|07 as 【患者住所地域の郵便番号】、↓
8|08 as 【入院中の主治診療目的】、↓
9|09 as 【治療実施の有無】、↓
10|10 as 【入院年月日】、↓
11|11 as 【退院年月日】、↓
12|12 as 【転科の有無】、↓
13|13 as 【入院経路】、↓
14|14 as 【入院よりの紹介の有無】、↓
15|15 as 【自院の外來からの入院】、↓
16|16 as 【予定緊急医療入院】、↓
17|17 as 【緊急事による搬送の有無】、↓
18|18 as 【退院先】、↓
19|19 as 【退院時転帰】、↓
20|20 as 【24時間以内の死亡の有無】、↓
```

LOAD以下をお助けファイル1の内容に差し替える

```
1000 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1001 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1002 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1003 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1004 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1005 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1006 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1007 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1008 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1009 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1010 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1011 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1012 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1013 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1014 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1015 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1016 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1017 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1018 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1019 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1020 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1021 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1022 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1023 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1024 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1025 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1026 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1027 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1028 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1029 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1030 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1031 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1032 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1033 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1034 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1035 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1036 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1037 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1038 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1039 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1040 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1041 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1042 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1043 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1044 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1045 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1046 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1047 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1048 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1049 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1050 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1051 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1052 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
1053 FROM (SELECT * FROM 'oFF1_1206.txt')
```

データのロードをクリック



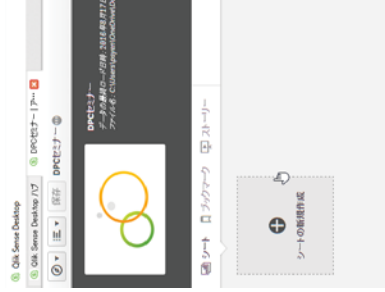
ロードの進行状況 終了後閉じる



アプリ概要に移動



シートの新規作成を選択



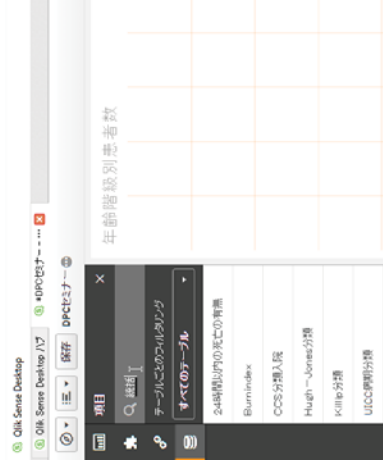
タイトル・説明を入力



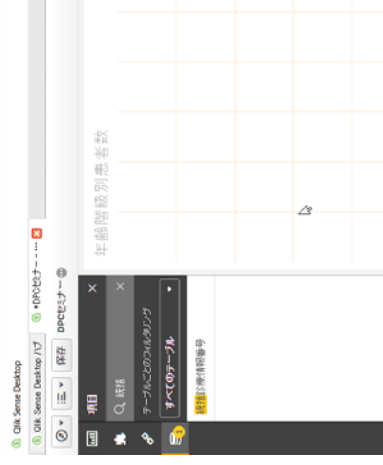
シートの編集を開始



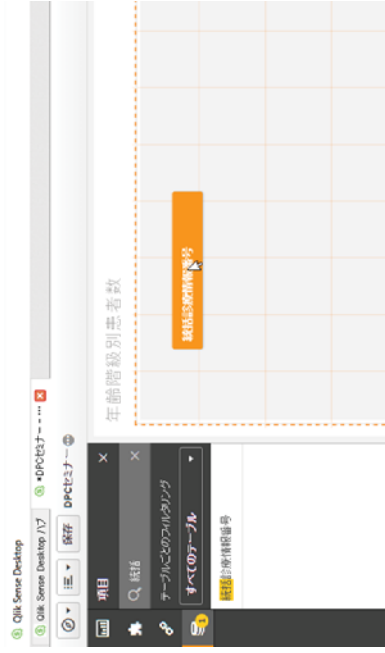
リストボックスの作成 項目から統括診療情報番号を探す



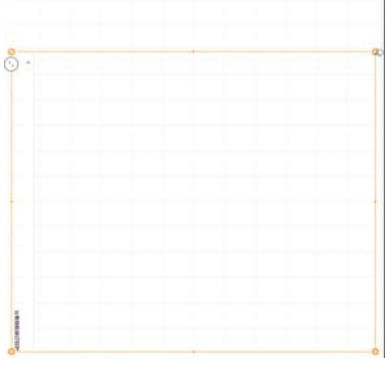
検索で見つけてもOK



シートにドラッグ&ドロップ



大きすぎるのでサイズを変更



「調査対象となる一般病床への入院」「24時間以内の死亡」も追加しましょう



マスターアイテムの作成 軸；年齢階級を作成します



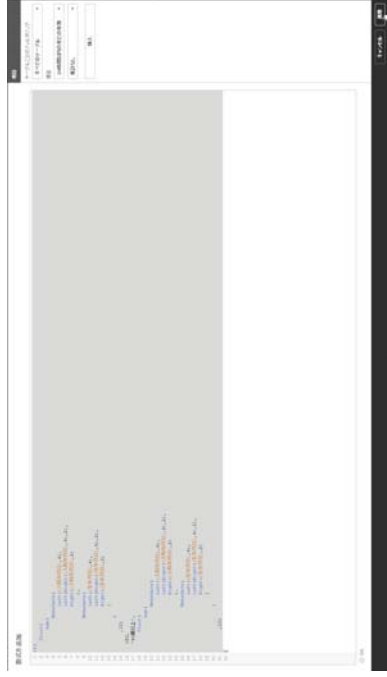
お助けファイル2.txtの内容を貼り付け

```

1 | TEL
2 |
3 | Email
4 |
5 | *
6 |
7 | *
8 |
9 | *
10 |
11 | *
12 |
13 | *
14 |
15 | *
16 |
17 | *
18 |
19 | *
20 |
21 | *
22 |
23 | *
24 |
25 | *
26 |
27 | *
28 |
29 | *
30 |
31 | *
32 |

```

適用をクリック



名前、説明を入力し「軸を追加」



メジャー；症例数の作成



FXをクリックして数式エディタを起動



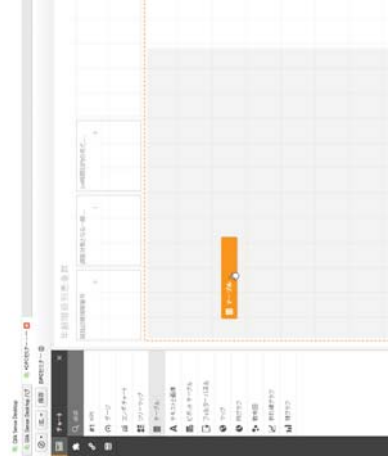
以下を入力 または
お助けファイル3をコピーして貼り付け



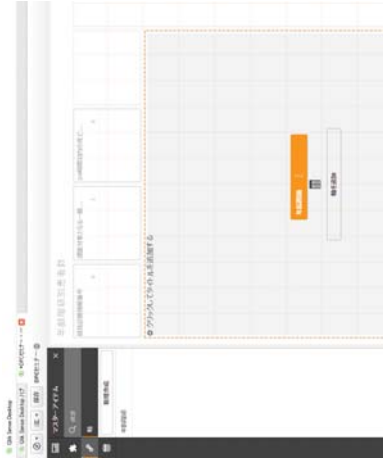
チャート；テーブルの作成



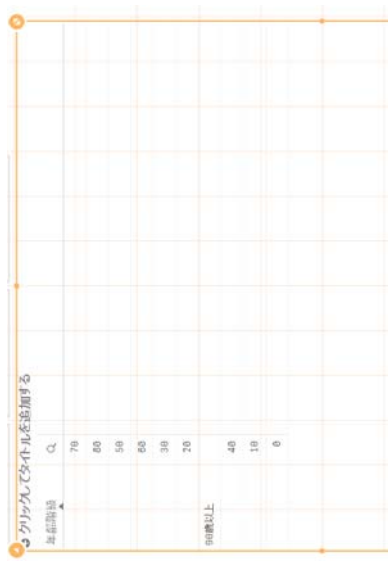
テーブルをシートにドラッグ&ドロップ



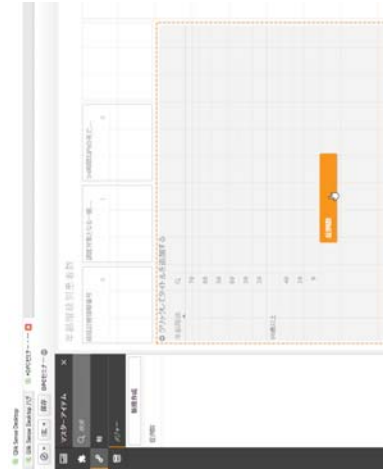
軸；年齢階級をテーブルにドラッグ&ドロップ



軸が追加された状態



メジャー；症例数をドラッグ&ドロップ



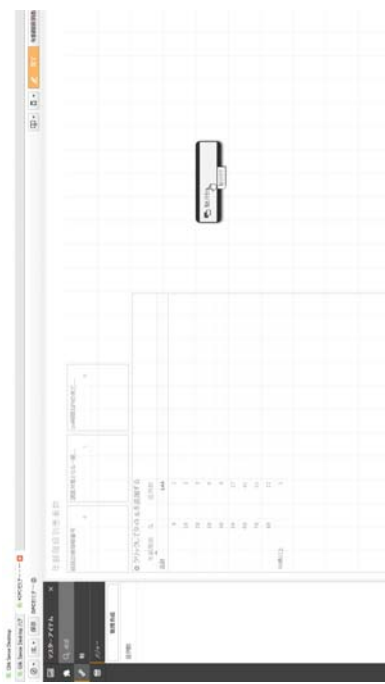
プロパティ（右側）からソートを選択 年齢階級を一番上にしてアルファベット順



グラフの作成；
 テーブルを右クリックしコピーを選択



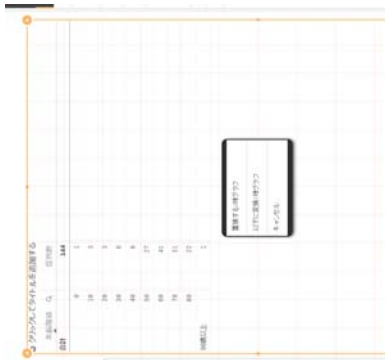
右側の余白を右クリックし貼り付け



チャート；棒グラフを
 ドラッグ&ドロップ



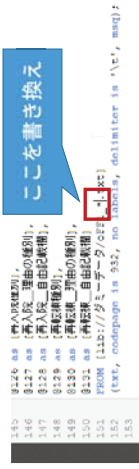
「以下に変換：棒グラフ」を選択すると
 勝手に棒グラフになります



保存をクリック



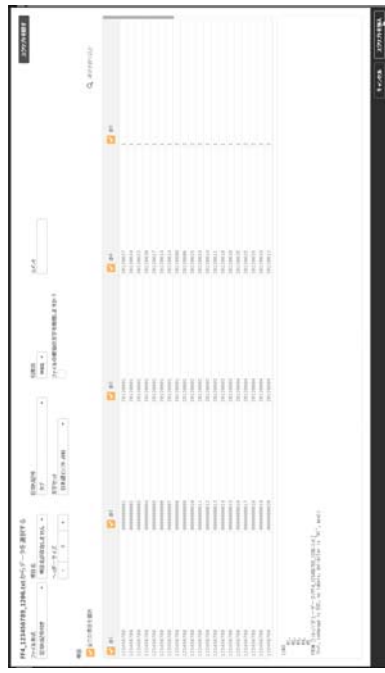
複数月の様式1をロード ロードスク립トにワールドカードを使用



様式4も追加



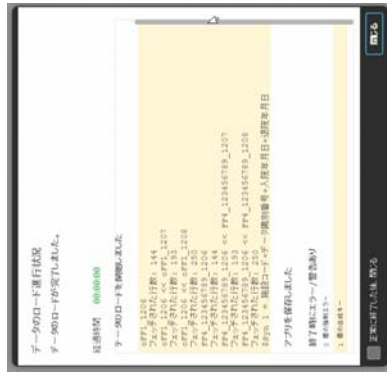
スクリプトの挿入



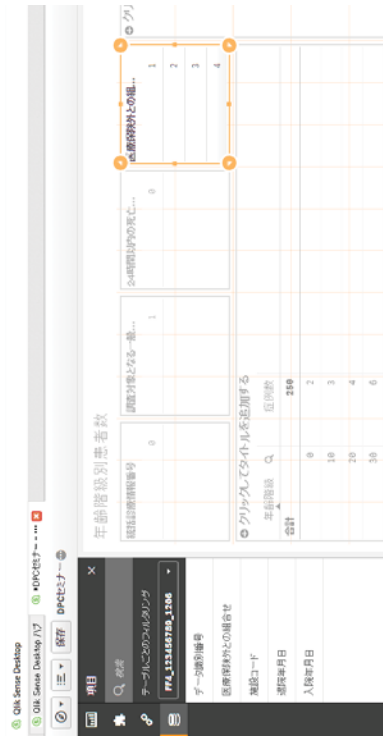
以下のように書き換え または
お助けファイル4をコピーして貼り付け

```
LOAD
81 as (施設コード),
82 as (テーブル識別番号),
83 as (入院年月日),
84 as (退院年月日),
85 as (医療保険外との組合せ)
FROM [lib://システム/テーブル/FF4_123456789_1.txt]
(txt, codepage is 932, no labels, delimiter is '\t', msg);
```

データのロード



医療保険外との組合せを追加



ロードスクリプトでテーブル名を指定
LOADの前に「Table_Name:」を入力

様式1の「LOAD」の前には「FF1:」

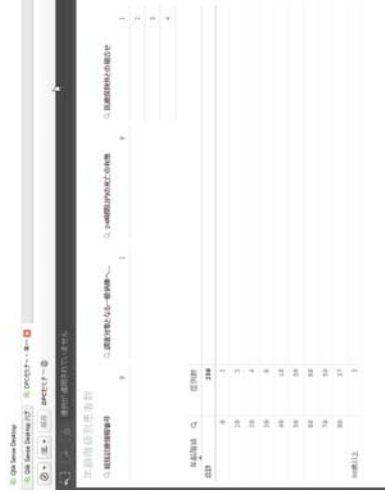
```
10 FF1:
11 LOAD
12 (施設コード),
13 (テーブル識別番号),
14 (入院年月日),
15 (退院年月日),
16 (医療保険外との組合せ)
17 FROM [lib://システム/テーブル/FF1_123456789_1.txt]
18 (txt, codepage is 932, no labels, delimiter is '\t', msg);
```

様式4の「LOAD」の前には「FF4:」

```
FF4:
LOAD
81 as (施設コード),
82 as (テーブル識別番号),
83 as (入院年月日),
84 as (退院年月日),
85 as (医療保険外との組合せ)
FROM [lib://システム/テーブル/FF4_123456789_1.txt]
(txt, codepage is 932, no labels, delimiter is '\t', msg);
```

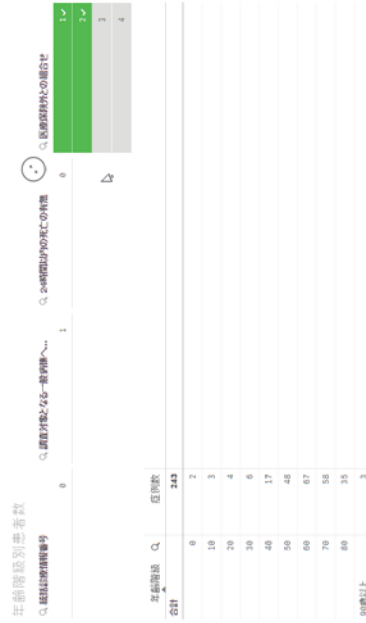
このステップは省略しても構いません。当日は時間の余裕を見て実施するかどうか決定します。
画面作成の際にわかりやすくなる、程度の処理です。

出来上がりの画面



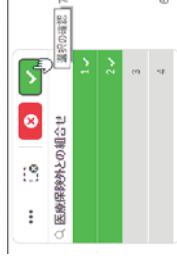
年齢階級	症例数
0	18
10	24
20	36
30	48
40	54
50	66
60	78
70	90
80	108
90以上	18
合計	243

表のデータも絞り込まれます



年齢階級	症例数
0	18
10	24
20	36
30	48
40	54
50	66
60	78
70	90
80	108
90以上	18
合計	243

リストボックスで選択すると...



まとめ

- QSのファイルはドキュメント→Qlik→Sense→Apps内にある
- そこにコピーすれば他の人からもらったファイルも見れる
 - 本演習の完成形は配布資料内「DPCセミナー.qvf」
 - 病院指標作成の一環として「160830村松_配布用.qvf」もご参照ください
- QSはウェブ上の参考資料が豊富
 - <https://help.qlik.com/ja-JP/sense/1.1/Subsystems/Hub/Content/Introduction/WorkingWith.htm>
 - <http://www.qlikspace.net/>
- BIツールの中では（相対的に）安価
 - サーバライセンスが不要（ユーザ数分のライセンス料だけ必要）
- 慣れればRDBMSが不要になる（ロードスクリプトで事足りる）